

極樂 心體安樂丸

極樂心體安樂丸
心體安樂丸の旨
此丸ある人の心体安楽あり
まこと安き心乃圓のそのまこと
心を安くしめて心乃圓の旨

親加しく福徳満つるものと一よみものたのめんか
一一家内和順の福の種を成る
氏をあるまじの君日月の正
一一身心なごころ身の加つて
一家内之と正心なり
一長人々五常の如く英
一むくあるある毒と毒に
一公正の金持はもくある
一人の身先買えん父母の
一不忠不孝ハ人面のけしもの
一よき金持はめんくのさるう
一人の徳は根本
一縁ごとく福を以て
父母の恩ハ海山の如く
一名利ハ切徳の如く
一世人の味み苦み苦み
子をもくもく程状ふ孝徳は
一一人をゆくある身を以て
一酒肉を成れん心を得る
慈悲ありとやんあらし
一悪徳をあるん世に
一貧乏ハけんごん者あるの如し
一喧嘩ハけんごん者あるの如し
一無慈悲あるんやうの番人
一まけのつらひ様あるの大将
一たる事あるんあんのもの
一堪忍ハ一生の守り
一つけおくと道はまはる
一千憂あるん痛も一憂
一かまのなる心は道はまはる
一おまんいち老の如くあり
一一人をゆくあるんを以て
一よき一徳は心の如くあり
一人をゆくあるんを以て
一おりのものも世のやうの
一徳宝ハみんもの徳はまはる
一奸悪を成れん心はまはる
一小事ハ大事はまはる
一人の徳はまはる
一ひんれふ
一徳を以て
一いりあるん
一徳を以て
一徳を以て
一徳を以て

一人の世の中
人の世の中
△人成甘めとの世とゆる心を
△心をみえやまの所不張を結し心
△毒智の人ハ瀆すまをし若く人を
△徳を見せしめて徳を以て
△徳を以て

△家内和合所 其身野徳成
△徳を以て
△徳を以て
△徳を以て

加納 順樂